

神奈川労務安全衛生協会小田原支部 入会のご案内 (第14次労働災害防止計画 初年度を迎え)

(公社) 神奈川労務安全衛生協会 小田原支部

令和5年度は第14次労働災害計画(以下14次防)の初年度となります。第13次労働災害防止計画(以下13次防)はコロナ禍の影響大きく受けました。しかし、コロナ関連労災を差し引いても4日以上休業災害の発生数は増加に転じ、削減目標は未達成となりました。

それらの災害発生分析では高年齢労働者による行動災害(転倒、腰痛等)の増加が顕著で今後、少子高齢化が進む中、更なる労災増加が懸念されています。また、これらの労働災害の発生は中小企業や個人事業主において増加しており、14次防の中ではそれらの業種への対応が重点課題に挙げられています。

労働災害防止の取り組みは、事業者による安全衛生管理体制のもと、災害防止意識を醸成し、従業員の行動変容につなげていくことが重要と言われてきました。14次防の中では、その考え方を更に進展させ「法令順守型から自律的な管理へ」をメッセージとして事業者による自律管理及び具体的施策の実行を求める目標に大きく転換しています。

神奈川労務安全衛生協会 小田原支部では変化の激しい時代に対応して新たな講習会を企画し、各事業場の安全衛生教育をサポートしています。講習スタイルもコロナ禍に対応して「オンラインセミナー、オンデマンドセミナー」などを新設し事業場や自宅からのリモート受講も実現してきました。(別紙 最新の事業活動を参照ください)

これから始まる14次防の法令要請に応える新たな講習企画もタイムリーに開設していきます。是非、この節目の機会にご入会いただき、当支部のサービスをご活用いただきますようご案内させていただきます。

<同封資料>

- ・ (公社) 神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 ご案内
- ・ (公社) 神奈川労務安全衛生協会のご案内
- ・ 令和5年度 神奈川労務安全衛生協会小田原支部 主要行事一覧表(講習計画)
- ・ 入会届
- ・ 会費に関する細則

お申込み 問い合わせ先

小田原支部 電話 0465-24-1753 事務局長 鎌田

入会手続き 申込み用紙(入会届同封)を支部へ郵送

〒250-0012 小田原市本町2-3-24 青色会館2階

(公社) 神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 宛

(申込み用紙: 支部ホームページからも入手可能)

<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/odawara/index.html>

—以上—

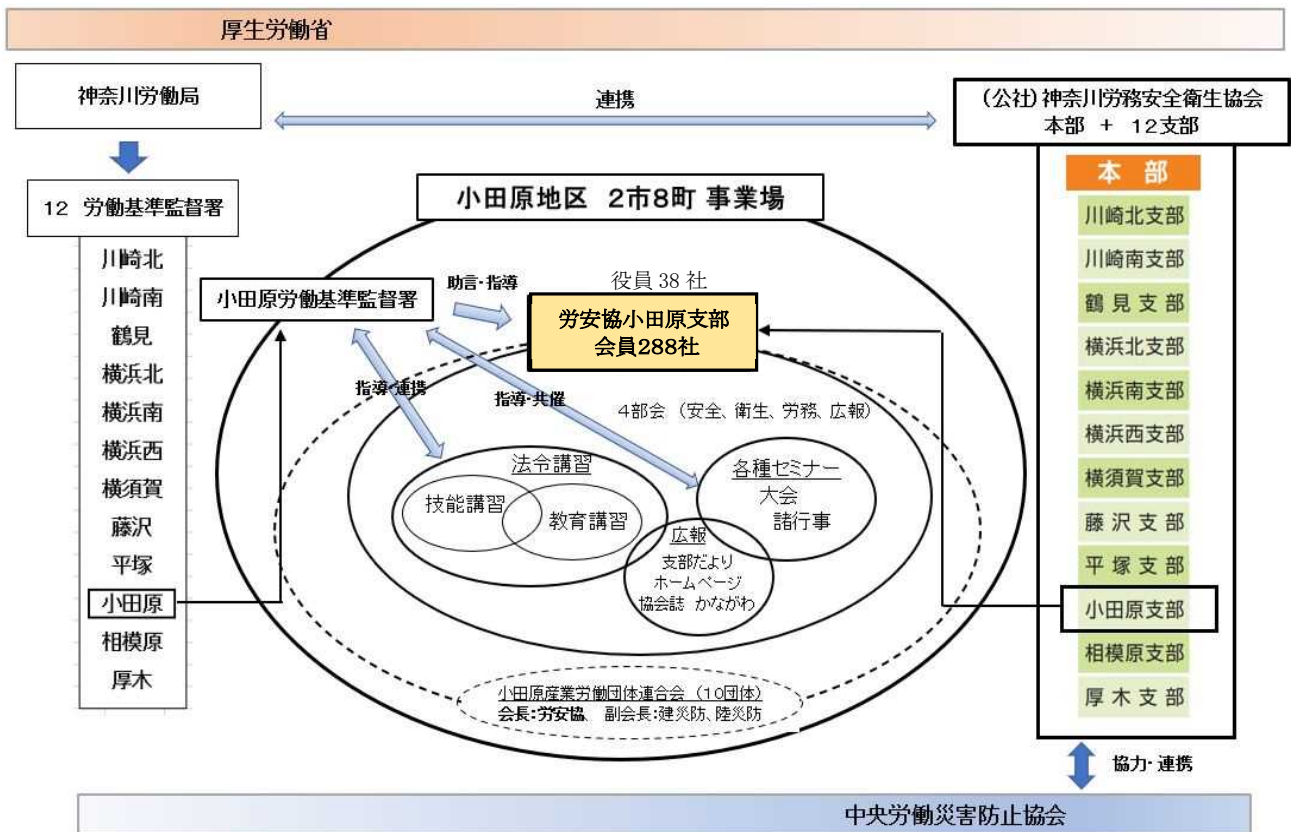
(公社)神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 ご案内



神奈川労務安全衛生協会は昭和22年に民間で発足し、その後、横浜本部と県内12支部で構成された神奈川県知事認定 公益社団法人として発展してきました。小田原支部は県西2市8町の事業場を会員として事業活動する支部となっています。

小田原支部の事業目的は

小田原支部を取り巻く行政や各産業団体との関係を以下に示しました。小田原支部の事業目的は地域の労働行政や産業団体と連携し「事業場における適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進のための活動を促進し、労働福祉の向上と産業の健全な発展に寄与する」ことにあります。



具体的活動内容は

1. 行政方針・施策の地域展開支援 … 教育講習会の企画・開催 (R4年度実績 11回/146名)
全国安全週間推進大会、全国労働衛生週間推進大会など第14次労働災害防止計画における行政施策の啓発活動、法令改正などの労務管理・法令講習会、メンタルヘルス、健康保持増進に関する衛生講習会、経営者啓発の場としての経営者セミナーなど、幅広く教育セミナーを企画・実施しています。
2. 技能講習の実施 … 技能講習/特別教育の企画・開催 (R4年度実績 35回/721名)
神奈川労働局登録講習機関として各種資格取得講習、事業者にとって従業員への特別教育など幅広く技能講習を実施しています。ご要望に応じて、出張講習にも応じています。

3. 労働環境の変化や経営リスクをテーマ化したセミナー開催 … (R4年度実績 3回/365名)

自然災害リスクの高まりを捉えた「防災・BCP講習会」、「高齢労働者」の安全衛生をテーマとしたエイジフレンドリー対応企画、化学物質管理の自立的管理講習会等々、社会変化に伴う課題を捉えた講習会を企画しています。また、支部部会によるアンケートなどに基づくセミナーを企画しています。

現状認識：増加に転じた労働災害

下のグラフは過去8年間の小田原労働基準監督署管内で発生した労働災害の発生トレンドです。13次防で計画した削減目標と大きく乖離し増加に転じています。これは全国も同じ傾向となっています。



激変する就労環境、労働災害の増加に対応した安全活動は

働き方改革、高齢労働者の増加、コロナ禍、オンライン会議やリモートワークの進展等々、就労環境が激変する中、労働災害が増加に転じ更に増える懸念が見て取れます。これらの現状を踏まえたこれからの取り組みが「第14次労働災害防止計画」となります。現在、厚生労働省よりその検討の論点や目標が提示されています。令和5年度はその指針に従った活動を展開することになります。

事業者に求められる「自律的安全衛生対策の促進」

このような労働災害発生状況を踏まえ、第14次労働災害防止計画の骨子には災害増加が顕著な中小企業に対し「事業主による自律的な取り組みを強化する内容」が織り込まれています。また、具体的対応施策実施指標(アウトプット指標)と達成結果指標(アウトカム指標)の2つの指標を設けることで対策の実行性を高め、その効果を検証する目標設定に転換しています。

小田原支部が重点化する災害防止教育・・「職長教育」

現場の安全の要は「職長」と言われています。職長を取り巻く就労環境が大きく変わる中、職長に必要とされる「情報・知識・スキル」も変化しています。また、職長教育対象業種が食料品製造業や印刷物加工業等に拡大する法令改正を受け、小田原支部では職長教育に最新の行政情報やスキルを織り込む内容にリニューアルしました。令和2年3月31日「製造業における職長等に対する能力向上教育について」(基発0331 第7号)の通達を受け、令和3年度に新設した「職長の能力向上教育」のプログラムと合わせて重点実施講習会として会員の皆様の受講を促進していきます。

小田原支部が提供する新たなサービス

就労環境は刻々変化しそのスピードも速まっています。今後、これらの新しい情報や教育の機会をタイムリーに提供できる環境が求められ、それらはITを活用することで実現できる時代に入っています。

コロナ禍対応として企画した「オンライン講習、オンラインセミナー、オンデマンド配信セミナー」はその利便性から大変好評でした。新たな会員サービスとして拡充させていきます。

以下、新たなサービスの実施状況を整理しました。

1. オンライン配信企画の促進（オンラインライブ、オンデマンド配信企画の拡充）

- ・ 全国安全週間小田原地区推進大会（リアル&ライブ配信、オンデマンド配信）
 - 令和3年度 特別講演 テーマ 『労働災害の現状と課題』
 - 令和4年度 特別講演 テーマ 『今日からできる転倒・腰痛対策』
- ・ 全国衛生週間小田原地区推進大会（オンデマンド配信）
 - 令和3年度 特別講演 テーマ 『心を調えるマインドフルネス入門』
 - 令和4年度 特別講演 テーマ 『健康寿命を延ばす食生活』
- ・ 防災・BCP講習会（オンデマンド配信）
 - 令和3年度 『神奈川県西地域における防災の取り組みについて』
 - 『事業継続に向けた企業の備え、取り組み(BCP)について』
- ・ 経営者セミナー（リアル&オンデマンド配信）
 - 令和3年度 特別講演 テーマ 『ナッジで人を動かす』
 - 令和4年度 特別講演 テーマ 『まちおこしは総力戦で挑め！』

2. 技能講習、教育講習のオンライン講習／セミナー

- ・ 新入社安全衛生教育（オンライン講習）
令和3、4年度 2回
- ・ 有機溶剤業務従事者に対する労働衛生教育（オンライン講習）
令和3、4年度 8回
- ・ 健康保持増進オンラインセミナー（無料オンラインセミナー）
令和3年度 テーマ：『 コロナ禍でのメンタルヘルスマネジメント 』
令和4年度 テーマ：『 腰痛対策について 』
- ・ 法令手続き講習会（オンデマンド配信）
令和3、4年度 『 労働基準監督署からの法改正・手続き解説 』
- ・ 労務管理・法令オンラインセミナー（無料オンラインセミナー）
令和3年度 テーマ：『 職場におけるハラスメント対策について 』
- ・ 労務管理・法令オンラインセミナー（支部連共催 オンデマンド配信）
令和4年度 テーマ：『 化学物質管理の大転換 』

3. 第14次防へのタイムリーな対応 … 化学物質管理の大転換

直近の法令改正で「法令順守型から自律的管理へ」をメッセージとして、化学物質管理の取り組みの大転換が進められています。支部講習もこれらの取り組みを理解・促進できるように各講習プログラムの見直しや新規講習を開催していきます。

金属アーク溶接等で発生する「溶接ヒューム」が特定化学物質に追加され、作業主任者の任命が必要となりました。これらの作業主任者資格講習会（従来横浜本部のみ開催）を小田原で開催しました。今後も地域開催として小田原開催を継続します。

「フルハーネス墜落制止用器具の特別教育」もタイムリーに講習企画を立ち上げ多くの受講者に対応しています。今後も法令改正に対応して講習企画を立ち上げていきます。

- ・ 化学物質管理者選任研修、保護具着用管理責任者研修（令和5年度、各3回開催予定）
- ・ 特定化学物質及び四アルキル鉛作業主任者技能講習（令和4年6/14、15、令和5年6/20、21）
- ・ フルハーネス型墜落制止用器具特別講習（令和元年1/18～現在まで、23回、出張講習7回）

4. 出張講習会、個別オンライン講習会の実施

事業場での複数名の受講者に対応した講師派遣リアル講習会（出張講習会）に加え、会員ニーズに応じ、複数拠点を同時に結んだオンライン講習会のサービスを開始しています。

- ・ オンライン職長教育（国内5拠点オンライン接続）（令和4年4月～6月、3回）
- ・ 出張講習会（令和2年以降～15回実施）

以上、小田原支部の事業運営についての概要となります。

詳しくは以下のホームページで発信していますので、是非ご覧ください

<問い合わせ>

（公社）神奈川労働安全衛生協会 小田原支部 小田原市本町 2-3-24 青色会館 2階
TEL 0465-24-1753 FAX 0465-24-5820 事務局長 鎌田

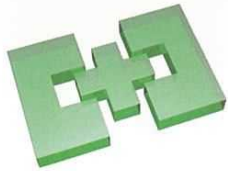


安心・安全・健康な
職場づくりをめざして



公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会

<http://www.roaneikyo.or.jp>



神奈川県労働安全衛生協会は こんな団体です

● 公益社団法人として 活動しています

当協会は、昭和 22 年に民間で発足をし、現在神奈川県知事認定の公益社団法人として、事業を展開しています。

神奈川県下の会員事業場数は 3,700 会員、その従業員数は 56 万人（H30.1 現在）で構成され、本部（横浜市中区）と県下 12 支部で事業を展開しています。

事業の目的は「神奈川県下の事業場における適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進のための活動を促進し、労働福祉の向上と産業の健全な発展に寄与すること」です。

● 主な本部活動（神奈川県全域）

神奈川県労働局の登録教習機関として届出をした右頁の 18 科目を中心とした講習、教育や以下のセミナー・研修会・諸行事を開催。

- ・神奈川県労働安全衛生大会
- ・衛生管理担当者交流会
- ・安全衛生実務レベルアップ教育
- ・労働衛生工学講座
- ・安全衛生管理実践セミナー
- ・リスクアセスメント実務研修会
- ・総括安全衛生管理者セミナー
- ・各種専門委員会による労働安全衛生活動
- ・労働安全衛生管理夏季講座
- ・火災爆発災害防止講習会
- ・産業保健研修会
- ・人事・労働管理実践セミナー
- ・特別セミナー
（改正労働基準法）

● 安心・安全・健康な職場づくりの お手伝いをします

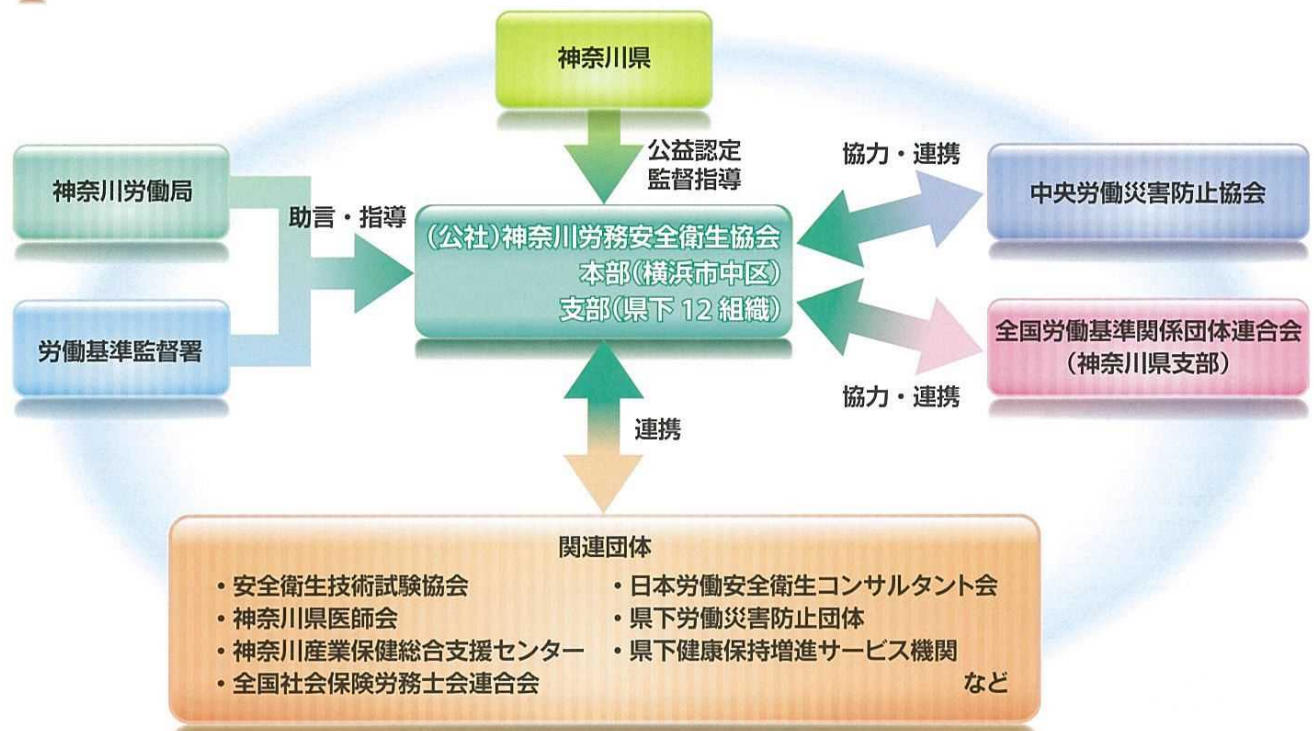
私たちは、産業や企業の健全な発展のためには、働く人々が安心して働ける雇用の安定や労働条件の確保、そして労働災害や健康障害が発生しない労働環境の形成や職場づくりが重要と考え、事業主と従業員の皆さんに役立つ情報の提供とお手伝いをしています。

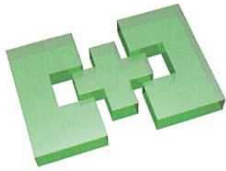
● 主な支部活動（神奈川県下 12 支部毎）

行政方針説明会など労働基準監督署との連携を図り、以下の講習・研修会・諸行事を開催。

- ・安全週間推進大会
- ・安全管理者選任時研修
- ・衛生推進者養成講習
- ・新入社員安全衛生教育
- ・労働管理研修会
- ・労働衛生週間推進大会
- ・安全衛生推進者養成講習
- ・職長教育
- ・経営者安全衛生セミナー
- ・リスクアセスメント講習 など

● 関係機関との連携





神奈川県労働安全衛生協会は 登録教習機関です

18科目の届出講習

作業主任者 技能講習	<ul style="list-style-type: none"> ・プレス機械 ・乾燥設備 ・足場の組立て等 ・建築物等の鉄骨の組立て等 ・木材加工用機械 ・はい ・鉛 ・酸素欠乏・硫化水素危険 ・特定化学物質及び四アルキル鉛等 ・有機溶剤 ・石綿
技能講習	<ul style="list-style-type: none"> ・玉掛け ・フォークリフト運転 ・ガス溶接 ・床上操作式クレーン運転 ・高所作業車運転
養成講習	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生推進者 ・衛生推進者

特別教育、能力向上教育等

特別教育	<ul style="list-style-type: none"> ・動力プレスの金型等の業務 ・電気取扱業務 ・電気取扱業務（低圧） ・クレーンの運転の業務 ・研削といしの取替え等の業務 ・アーク溶接等の業務 ・フォークリフトの運転の業務 ・産業用ロボットの業務 ・第二種酸素欠乏危険作業 ・ダイオキシン類作業従事者 ・足場の組立て等
能力向上 教育等	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理者 ・衛生管理者 ・フォークリフト運転業務従事者
講習	<ul style="list-style-type: none"> ・局所排気装置等定期自主検査者 ・救急法（基礎+短期）
免許取得 養成講習	<ul style="list-style-type: none"> ・第一種衛生管理者 ・第二種衛生管理者 ・エックス線作業主任者



修了証見本



学科講習



産業用ロボット実技講習



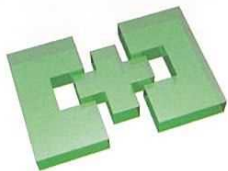
ガス溶接実技講習



フォークリフト実技講習



玉掛け実技講習



神奈川労務安全衛生協会は 何の業種でも、何人からでも会員に!!

▼ご入会いただくと次のようなメリットがあります。

1 より早く的確に情報が把握できます。 関係法令の改正動向と内容、神奈川県内の労働事情、行政の重点施策方針 等

2 より早く計画的な教育訓練の実施が可能となります。

3 地域の会員企業との情報交換や連携が身近なものとなります。

4 労災上乗せ保険の保険料が割安になる団体契約の保険に加入できます。

人事労務、産業安全、
産業衛生、産業保健など
の幅広い分野について

- 毎月、ホットな情報が豊富な機関誌「労務安全衛生かながわ」が送付されます。
- 毎月、「開催講習等のご案内」や「セミナーのご案内」が送付されます。
- 本部、支部の各種会議、行事で、情報入手できます。
- ホームページの最新情報の活用や、問い合わせメールが24時間利用できます。

※ご入会手続き

まず、ご連絡をお願いします。

- ①下記の支部へお電話ください。入会案内を送付いたします。
- ②本部ホームページからも入会申込書が入手できます。

<http://www.roaneikyo.or.jp>

神奈川労務安全

検索

年間の会費は支部ごとに若干相違がありますので、当該支部にお問い合わせください。



本 部

〒231-8443 横浜市中区相生町 3-63 ヤオマサビル 電話 045-662-5965 / FAX 045-201-7122

支 部 名	所 在 地	電 話	管 内 区 域
川崎北支部	〒213-0002 川崎市高津区二子 5-2-5 第1 井上ビル 2 階 C 号室	044-850-8621	川崎市中原区・高津区・宮前区・多摩区・麻生区
川崎南支部	〒210-0002 川崎市川崎区榎町 5-13 小林ビル 101 号室	044-221-9082	川崎市川崎区・幸区
鶴見支部	〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央 3-26-4 鶴見商工会館内 2 階	045-503-0017	横浜市鶴見区
横浜北支部	〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-5-4 京浜建物第 2 ビル 701	045-474-1821	横浜市神奈川区・港北区・西区・緑区・都筑区・青葉区
横浜南支部	〒231-0011 横浜市中区太田町 1-20 三和ビル 4 階 C 号室	045-651-4701	横浜市中区・南区・磯子区・金沢区・港南区
横浜西支部	〒244-0817 横浜市戸塚区吉田町 631 元町清水ビル 203	045-864-5354	横浜市戸塚区・保土ヶ谷区・旭区・瀬谷区・栄区・泉区
横須賀支部	〒237-0061 横須賀市夏島町 19 住友重機械工業株横須賀製造所内第二本館 2 階	046-845-9522	横須賀市・逗子市・三浦市・三浦郡
藤沢支部	〒251-0054 藤沢市朝日町 5-7 藤沢市建設会館 3 階	0466-26-1991	藤沢市・鎌倉市・茅ヶ崎市・高座郡
平塚支部	〒254-0035 平塚市宮の前 3-13 けいあいびる平塚 201 号室	0463-74-6401	平塚市・秦野市・伊勢原市・中部
小田原支部	〒250-0012 小田原市本町 2-3-24 青色会館 2 階	0465-24-1753	小田原市・南足柄市・足柄上郡・足柄下郡
相模原支部	〒252-0239 相模原市中央区中央 3-8-8 桐生ビル 2 階	042-751-9396	相模原市
厚木支部	〒243-0018 厚木市中町 3 丁目 1-7 中三ビル 5 階	046-259-8118	厚木市・大和市・座間市・海老名市・綾瀬市・愛甲郡



公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会

様式-1

・太ワクの中を記入願います。

提出日	年	月	日
-----	---	---	---

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会

小田原 支部殿

入 会 届

入会希望日	年	月	日
-------	---	---	---

フリガナ			社 印	主たる事業内容
事業場名				
所在地	〒		従 業 員 数	
			男	女 計
代 表 者	役 職		フリガナ 氏 名	
	電 話		FAX	
窓口担当者 (労安担当者)	部署		フリガナ 氏 名	
	メール:			
講習会申込等 実務担当者	部署		フリガナ 氏 名	
	メール:			
諸案内送付方法 (どちらかに <input checked="" type="checkbox"/>)	メール <input type="checkbox"/>		FAX <input type="checkbox"/>	

・以下は記入しないで下さい。

支部記入	※ 会員番号	※ 業種コード	※ 入力日	※ 承認印
			/	
※ 備考				

※ 入会届は以下の住所に郵送願います。

郵送先 〒250-0012 小田原市本町 2-3-24 青色会館2階 電話 0465-24-1753

ご記入いただいた情報は、当協会が責任を持って管理し、講習会案内その他各種情報をお知らせするために利用するもので、その他の目的で利用することはありません。

会費に関する細則

第1条 会員の会費（公益社団法人神奈川労務安全衛生協会(本部)費を含む）として、3条の区分による金額を毎年6月末までに納入する。

第2条 公益社団法人神奈川労務安全衛生協会(本部)費は本会費より支出納入する。

第3条 本会費は次のとおりとする。

従業員数	年額(円)
10 以下	8,000
11 ～ 20	10,000
21 ～ 50	13,000
51 ～ 100	17,000
101 ～ 150	22,500
151 ～ 200	28,000
201 ～ 250	33,500
251 ～ 300	39,000
301 ～ 350	44,500
351 ～ 400	50,000
401 ～ 450	55,000
451 ～ 500	61,000
501 ～ 600	67,000
601 ～ 700	73,000
701 ～ 800	79,000
801 ～ 900	85,000
901 ～ 1,000	91,000
1,001 ～ 1,500	115,000
1,501 ～ 2,000	135,000
2,001 ～ 2,500	155,000
2,501 ～ 3,000	175,000
3,001 ～ 4,000	195,000
4,001 以上	215,000

令和5年度 神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 主要行事一覧表 (K11)

(公社)神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 (初版2022.10)

	《本部関係》			支部会議	講習会	オンライン講習会	《共催講習会》	新規講習会	産団連企画	休業日	(改訂 2023.0616)	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 土		月 (計画年休)	木 玉掛け(特)(1回目)	土	火 《高》フィットテスト講習	金	1 日	水	金 クレーン(特)(2回目)	月 元旦	木	金 KYT基礎実践研修会(3回目)
2 日		火 (計画年休)	金 化学物質管理者研修	日	水	土	2 月	木	土 有機溶剤教育(オンライン)(2回目)	火	金 有機溶剤教育(オンライン)(3回目)	土
3 月		水 (憲法記念日)	土	月 職長 能力向上教育(1回目)	木 安全衛生推進者養成講習会(2回目)	日	3 火	金 KYT基礎実践研修会(2回目)	日 (文化の日)	水	土	日
4 火		木 (みどりの日)	日	火 役員会(第2回)	金 《8/3 夏季講座》	月	4 水	土	月	木	日	月
5 水		金 (こどもの日)	月	水	土	火	5 木	日	火 粉じん(特)(2回目)	金	月	火 《安全部会》
6 木	支部監査	土	火	木 KYT基礎実践研修会(1回目)	日	水	6 金	月	水	土	火	水 職長 能力向上教育(4回目)
7 金	新入者教育(集合講習)	日	水 安全週間大会(青色会館)	金 《支部連絡会議》	月	木 普通救命講習 I	7 土	火	木 職長教育(3回目)(安全部会)	日	水	木 《労務部会》
8 土		月	木	土	火	金 交通KYT研修会	8 日	水	金 《支部連絡会議》	月 (成人の日)	木	金 《支部連絡会議》
9 日		火	金 有機溶剤教育(オンライン)(1回目)	日	水	土 フルハーネス特別教育(2回目)	9 月	木	土	火	金 安全衛生推進者養成(4回目)(2/9 衛生部会)	土
10 月		水 第1回 産団連会議	土	月	木 《安全部会》	日	10 火	金 役員会(第3回)(労務部会)	日 仮(衛生管理者出張試験)	水	土	日
11 火		木 クレーン(特)(1回目)	日	火 リスクアセスメント研修(機械&化学 1回目)	金 (山の日)	月	11 水	土 第3回 産団連会議	月	木	日 (建国記念の日)	月
12 水	役員会(第1回)	金	月	水 《労務部会》	土	火	12 木	日	火	金 安全衛生祈願・経営者セミナー	月 (振替休日)	火
13 木		土	火 安全衛生推進者養成講習会(1回目)	木 支部だより194号発行	日	水	13 金	月	水	土	火	水 役員会(第5回)
14 金	新入者教育(オンライン)	日	水	金 第2回 産団連会議	月	木	14 土	火	木 《衛生部会》	日	水	木
15 土		月 フルハーネス(1回目)(安全部会)	木	土 《企画部会》	火	金 研削といし(特)(広報部会)	15 日	水	金 安全衛生推進者養成講習会(3回目)(12/15 広報部会)	月	木	金 《2/16 企画部会》
16 日	出張講座 新入者教育(随時受付)	火	金 支部だより193号発行	日	水	土	16 月	木	土 衛生管理者試験準備講習会	火	金 《高》衛生推進者養成講習(2回目)	土
17 月		水	土	月 (海の日)	木	日	17 火	金	土 《神奈川大会》	日	土	日
18 火		木	日	火	金	月 (敬老の日)	18 水	土	月 支部だより195号発行	木	日	月
19 水		金	月	水 《衛生部会》	土	火 保護具着用管理責任者研修	19 木	日	火 フォーク(特)(2回目)	金 三役・部会長会議	月	火
20 木		土	火 特化作業主任者技能講習	木	日	水	20 金	月	水	土 保護具着用管理責任者研修	火	水 (春分の日)
21 金	定時総会(青色会館3F)	日	水	金	月	木	21 土	火	木	日	水	木
22 土		月 《衛生部会》	木	土	火	金	22 日	水	金 玉掛け(特)(2回目)(企画部会)	月	木	金 三役(担)会議
23 日		火	金 安全管理者選任時研修(1回目)(広報部会)	日	水	土 (秋分の日)	23 月	木	土 フルハーネス特別教育(4回目)	火	金 支部だより196号発行	土
24 月		水	土 職長教育(1回目)	月	木 《企画部会》	日	24 火	金	日 健康保持増進講習会(オンライン)(1回目)	水	土	日
25 火	産団連監査(環事会)	木	日	火 労務管理・法令講習会(オンライン)(1回目)	金 化学物質管理者研修	月 届出手続き講習会(オンライン)(録画)	25 水	土	土 フルハーネス特別教育(3回目)	日	木	月
26 水		金	月	水	土	火	26 木	日	火 職長 能力向上教育(3回目)	金 役員会(第4回)・部会合同研修会	月	火 保護具着用管理責任者研修
27 木		土	火	木 粉じん(特)(1回目)	日	水	27 金	月	水	土	火	水
28 金		日	水	金	月	木	28 土	火	土 安全衛生推進者養成講習(2回目)	日	水	木 第4回 産団連会議
29 土	(昭和の日)	月	木	土	火	金	29 日	水	金	月	木	金
30 日		火	金 フォーク(特)(1回目)	日	水	土	30 月	木	土	火	金 支部年末年始休暇	土
31 月		水	月	木	金	土	31 火	水	日	水	土	日